

校長あいさつ

本校は山形県のほぼ中央部を流れる最上川が庄内平野と出会うところの畔に位置しています。豊かな自然とそこに根ざす歴史と文化が息づく地域の中で、明るく素直で一生懸命な生徒が育っています。

本地域の偉人に、新田開発のため難工事に挑み大堰を完成させた北楯大学助利長や、勉学と武道に励み、理想の実現に生きた幕末の志士 清川八郎がいます。また、旧立川町は日本で初めて本格的な風力発電に挑戦し、実現した地域でもあります。立川地域には、夢を抱き、志を貫いてきた人々の歴史と風土があります。



これからの世の中を生きる子どもたちには、真の意味での豊かさに気づいたり、自ら新たな価値を創造したり、他と協働して課題を解決することなどが求められます。そこで、立川地域の持つ優れた地域特性を踏まえつつ、急激な社会の変化にも対応し、未来を逞しく切り拓く子どもたちを育てる指針となる学校目標を、次のように掲げました。

学校教育目標

志高く 未来を切り拓く 立中生

自立

貢献

基本方針

- 1 自他の命を大切にする教育と「志」を育む教育の推進
- 2 授業の充実を図り、育成すべき資質・能力を育む教育の推進
- 3 生徒活動を充実させ、生徒の主体性と課題解決力を育む教育の推進
- 4 自らを律し、よりよく生活する自己管理能力を育む教育の推進
- 5 人と地域につながり、集団に貢献する態度を育む教育の推進
- 6 小規模校の良さを生かす教育とその課題を克服する教育の推進
- 7 信頼され支持される教育の推進

仲間や地域との関わりの中で自己実現をめざすとともに、これからの社会を担う自立した人間の育成を目指します。また、地域に生きる人として、「ふるさと」を思い、地域・社会に貢献できる人間の育成を目指します。

このホームページでは、本校の教育活動や、生き生きと活動している生徒の姿を紹介していきたいと思えます。地域・保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

庄内町立立川中学校 校長 佐藤 正人

